

基本刑法Ⅱ——各論 [第2版]

※誤りを修正するほか、より適切な表現に改めました。

頁数	修正箇所（1刷）	修正後（2刷）
p 157	上から1行目 「～ならびに・強制性交等罪～」	→以下に修正 「～ならびに <u>強盗</u> ・強制性交等罪～」

頁数	修正箇所（2刷）	修正後（3刷）
p 15	上から12行目 「めどが <u>絶</u> たなかった」	→以下に修正 「めどが <u>立</u> たなかった」
p 80	上から17行目 「監護し、保護する」	→以下に修正 「監 <u>督</u> し、保護する」
p 135	上から1行目 「構成要件を <u>該</u> 当」	→以下に修正 「構成要件に <u>該</u> 当」
p 169	上から11行目 「被害者の <u>相手方</u> の」	→以下に修正 「被害者の」
p 170	本文の上から10行目 「失神した <u>者</u> と誤信～」	→以下に修正 「失神した <u>もの</u> と誤信」
p 177	下から5行目 「891条1 <u>項</u> 」	→以下に修正 「891条1 <u>号</u> 」
p 208	下から8～9行目 「実行の着手 <u>以前</u> 」	→以下に修正 「実行の着手 <u>前</u> 」
p 214	下から13行目 「被害者を負傷…した場合」	→以下に修正 「被害者を負傷 <u>させ</u> …した場合」
p 217	上から5行目 「財物を取り <u>戻</u> すため」	→以下に修正 「財物が取り返されることを防 <u>ぐ</u> ため」

p 229	下から 8 行目 「～強制性交等罪～」	→以下に修正 「～強盗・強制性交等罪～」
p 252	下から 7 行目 「～一時債者の」	→以下に修正 「～一時債権者の」
p 254	下から 7～8 行目 「～や、【設問 10】のように第三者への～」	→以下に修正 「～や、第三者への～」
p 256	☒ 「被欺●者」	→以下に修正 「被欺☒者」
p 258	☒ 「被欺●者」	→以下に修正 「被欺☒者」
p 330	コラムの下から 3 行目 「本人の信任関係に」	→以下に修正 「本人との信任関係に」
p 345	上から 12 行目 「自動車」	→以下に修正 「自転車」
p 405	下から 12 行目 「～他の例としては、土地台帳、住民票、船籍簿、外国人登録原票など～」	→以下に修正 「～他の例としては、住民票、船籍簿など～」
p 412	下から 12 行目 「概観」	→以下に修正 「外観」
p 413	最後の行 「決済」	→以下に修正 「決裁」
p 471	下から 6 行目 「～でなく、(後述する) 受託収賄罪、事前収賄罪、第三者供賄罪～」	→以下に修正 「～でなく、受託収賄罪、(後述する) 事前収賄罪、第三者供賄罪～」
p 477	下から 13 行目 「法益侵害」	→以下に修正 「法益の侵害」

p 481	下から 14 行目 「なら <u>なら</u> 」	→以下に修正 「なら」
p 488	下から 14 行目 「行政 <u>庁</u> 内部」	→以下に修正 「行政内部」
p 499	下から 9 行目 「 <u>即</u> した」	→以下に修正 「 <u>則</u> した」
p 506	下から 9 行目 「配当 <u>請</u> 求」	→以下に修正 「配当」
p 513	上から 16 行目 「不正 <u>の</u> 利益」	→以下に修正 「不正 <u>な</u> 利益」
p 534	下から 15 行目 「 <u>被</u> 害者の念」	→以下に修正 「 <u>不</u> 安の念」
p 536	下から 7 行目 「せん <u>ど</u> う罪」	→以下に修正 「せん <u>動</u> 罪」
p 542	下から 7 行目、9 行目 「捕 <u>縛</u> 」	→以下に修正 「捕 <u>縄</u> 」
p 550	下から 10 行目 「～民事訴訟法 216 条・ <u>217 条</u> ・201 条～」	→以下に修正 「～民事訴訟法 216 条・201 条～」
p 553	上から 15～16 行目 「～それが現に閲覧され内容が知られたこと（大判大 5・11・30 刑録 22 輯 1837 頁）、公訴が提起されたこと（大判大 3・11・3 刑録 20 輯 2001 頁）は必要でない。」	→以下に修正 「～それが現に閲覧され内容が知られたこと（大判大 3・11・3 刑録 20 輯 2001 頁）、公訴が提起されたこと（大判大 5・11・30 刑録 22 輯 1837 頁）は必要でない。」